防災気象情報と取るべき行動

【防災・危機管理統括本部】

①情報の入手方法と日頃からの備えの「避難の考え方」もお読みください。

警戒レベル	防災気象情報				(警戒レベルごとの) 住民が取るべき行動
	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮	
警戒レベル 5 相当	レベル5 氾濫 特別警報	レベル5 大雨 特別警報	レベル5 土砂災害 特別警報	レベル5 高潮 特別警報	**【命の危険　直ちに安全確保！】** ●災害が発生・切迫しており、命を守るための最善の行動をとる。
<警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難！>					
警戒レベル 4 相当	レベル4 氾濫 危険警報	レベル4 大雨 危険警報	レベル4 土砂災害 危険警報	レベル4 高潮 危険警報	**【危険な場所から全員避難】** ●直ちに身の安全を確保できる場所へ避難する。 ●避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難する。
警戒レベル 3 相当	レベル3 氾濫 警報	レベル3 大雨 警報	レベル3 土砂災害 警報	レベル3 高潮 警報	**【危険な場所から高齢者等は避難】** ●避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、妊産婦や乳幼児を連れた方等)とその支援者は、安全な場所へ避難を開始する。 ●その他の人は、家族などと連絡、持ち出し品の用意など、避難の準備を開始するとともに、危険だと思ったら早めに避難する。
警戒レベル 2	レベル2 氾濫 注意報	レベル2 大雨 注意報	レベル2 土砂災害 注意報	レベル2 高潮 注意報	**【自らの避難行動の確認】** ●避難に備え、ハザードマップ等により自らの避難行動を確認する。 ●避難情報の把握と、避難手段の確認をする。
警戒レベル 1	早期注意情報				**【災害への心構えを高める】** ●防災気象情報等の最新情報に注目する。

※警戒レベルにかかわらず、身の危険を感じる場合は避難を開始（警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難！）
※警報等が解除されても、河川の水位情報等には注意してください。